

float (2003)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 86分

初公開日 2004/11/13

公開情報 映像trip

【キャッチコピー】

近くへ寄らないと聞こえない音がある

遠く離れないと見えない景色がある

【解説】

ダム建設によって村が湖底に沈んでしまったために、心のふるさとを失い居場所を求めて彷徨うかのごとく湖畔に暮らす人々の心情を、美しく静かな湖の風景に重ね合わせて描いた詩的ドラマ。日本最初の人造湖である相模湖畔に暮らす三梨朋子監督が、相模湖建設にまつわる実話に着想を得て製作。

昔、小さな村があった場所にダムが建設された。美しい田畑や家々、人々が変わらぬ日々の営みを続けてきたその土地は、突然湖の底に沈んでしまった。それからしばらくして、土地を離れた村人の何人かが湖周辺に戻り、新たな生活を始めた。圭介のおじいちゃんは小さなボート小屋を営んだ。湖を遊び場にして育った圭介は、たった一人になった今もその家に残り、祖父のボート小屋を細々と続けている。そんなある日、ボート小屋に珠子という見知らぬ女が迷い込む。やがて、幼なじみの優子の心配をよそに、その珠子と圭介の不思議な同居生活が始まった。

【クレジット】

監督 三梨朋子

脚本 三梨朋子

撮影監督 与那覇政之

美術監督 江連亜花里

編集 三梨朋子

音楽 三浦陽子

出演 奥村飛鳥 珠子

土本将人 圭介

あずさ 優子

帯谷有理 真